

つがる市国民健康保険

- 第3期特定健康診査等実施計画 中間評価 -

令和3年3月

つがる市

項 目	ページ
計画の基本的事項	1
1. 被保険者の状況	2
(1) 被保険者数の推移	2
(2) 被保険者数の増減率	2
2. 特定健康診査の状況	3
(1) 特定健康診査実施の状況	3
(2) 特定健康診査対象者の状況	4
(3) 特定健康診査受診者の状況	5
(4) 有所見者割合	6
(5) 内臓脂肪症候群該当状況	7
(6) 内臓脂肪症候群の減少率	8
(7) 質問別回答状況	9
(8) 過去健診受診者・未受診者の現在の医療費比較	10
3. 特定保健指導の状況	11
(1) 特定保健指導実施の状況	11
(2) 特定保健指導対象者の内訳	13
(3) 特定保健指導対象者のリスク因子別該当状況	14
(4) 特定保健指導対象者の翌年度の状況	18
(5) 特定保健指導実施者の状況	19
(6) 特定保健指導実施者のリスク因子別該当状況	20
(7) 特定保健指導実施者の翌年度以降の状況	24
(8) 特定保健指導対象者の生活習慣病医療費	25
4. 国保・介護・後期の横断的比較	26
(1) 過去健診受診者・未受診者の現在の後期高齢医療費比較	26
(2) 健診受診回数と介護認定の状況	27
5. 特定健康診査受診率・特定保健指導率向上の取組	28
6. 現状のまとめ	29
(1) 現状のまとめ	29
(2) 指標からみた現状のまとめ	30
7. 第3期特定健康診査等実施計画の目標値	31
(1) 目標値と実績	31
(2) 実施計画期間の目標値	31
8. 目標達成のための取組事業	32

計画の基本的事項

(1) 事業背景と中間評価の目的

第3期特定健康診査等実施計画では、生活習慣病の予防を目的とし、内臓脂肪症候群の概念に基づく特定健康診査・特定保健指導の実施率を向上させるため、平成30年度から令和5年度までの6年を一期とした計画として策定している。

そこで、中間の年度である令和2年度に、計画全体の評価を実施して、最終的な事業や計画の目的・目標の達成のため計画の見直しを行う。

(2) 分析に用いたデータ

①特定健康診査、特定保健指導の分析対象範囲

- ・特定健診等データ管理システムデータ（FKAC131、163、164）
- ・KDBデータ（地域全体像の把握、健診・医療・介護データから見る地域の健康課題
- ・法定報告
- ・入院（DPCを含む）、入院外、調剤の電子レセプトデータ
平成28年4月～令和2年3月診療分（48カ月）。

②介護保険と特定健康診査の分析対象範囲

- ・特定健診等データ管理システムデータ（FKAC131、163、164）
- ・レセプトデータ
平成31年4月～令和2年3月診療分（12カ月分）。
- ・要介護（支援）者データ

③疾病定義

疾病定義は下記とする。

生活習慣病	高血圧症	ICD10:I10、I11、I12、I13、I15
	脂質異常症	ICD10:E78.0～E78.6
	糖尿病	ICD10:E11、E14
脳血管疾患		中分類:0904、0905、0906、0907、0908
心血管系疾患		中分類:0902
骨折	脊椎圧迫骨折	ICD10:S22.0、S22.1、S32.0、S32.7、S32.8、T02、T08、T91
	上腕骨近位部骨折	ICD10:S42.2
	脆弱性骨折	傷病名コード:8848369
	肋骨骨折	ICD10:S22.3、S22.4、T91
	橈骨遠位端骨折	ICD10:S52.5、S52.6
	大腿骨近位部骨折	ICD10:S72.0、S72.1、S72.2、T93.1

④集計対象

- ・つがる市国民健康保険被保険者および後期高齢者医療被保険者。
- ・平成26年4月～平成28年3月、平成30年4月～令和2年3月の期間を通して資格がある者。
- ・年齢基準日（平成28年3月31日）時点の年齢において40歳以上の者。

各分析項目において使用するデータは下記とする。

		使用データ		
		レセプト	健診	介護
2 (1)	①	○	○	
	②	○	○	
2 (2)	①	○		○
	②		○	○
	③		○	○
	④		○	○
	⑤	○		○

(3) 参照

- ①つがる市国民健康保険 ポテンシャル分析（令和2年7月）
- ②つがる市国民健康保険 ー特定保健指導対象者・特定保健指導実施者の経年分析ー（令和2年12月）
- ③つがる市 介護度別医療費分析（令和3年2月）

1. 被保険者の状況

(1) 被保険者数の推移

平成28年度から令和元年度における被保険者数の推移を以下に示す。

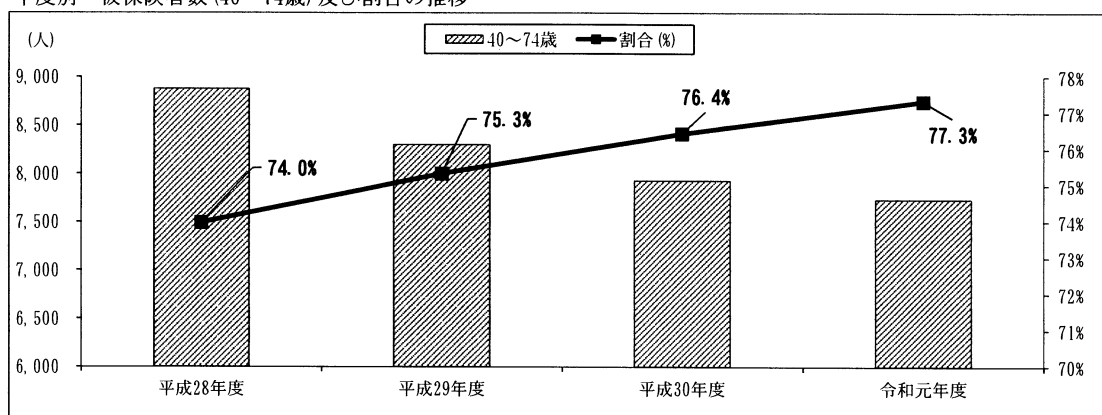
全体の被保険者数は年々減少している一方で、40～74歳の被保険者が占める割合はやや増加している。

年度別 被保険者数

単位:人

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
被保険者数(全体)	11,999	11,016	10,373	10,002
40～74歳	8,877	8,299	7,929	7,734
割合(%)	74.0%	75.3%	76.4%	77.3%

年度別 被保険者数(40～74歳)及び割合の推移



資格確認日…各年度末時点。

(2) 被保険者数の増減率

平成28年度から令和元年度における増減率(対28年度比)を以下に示す。

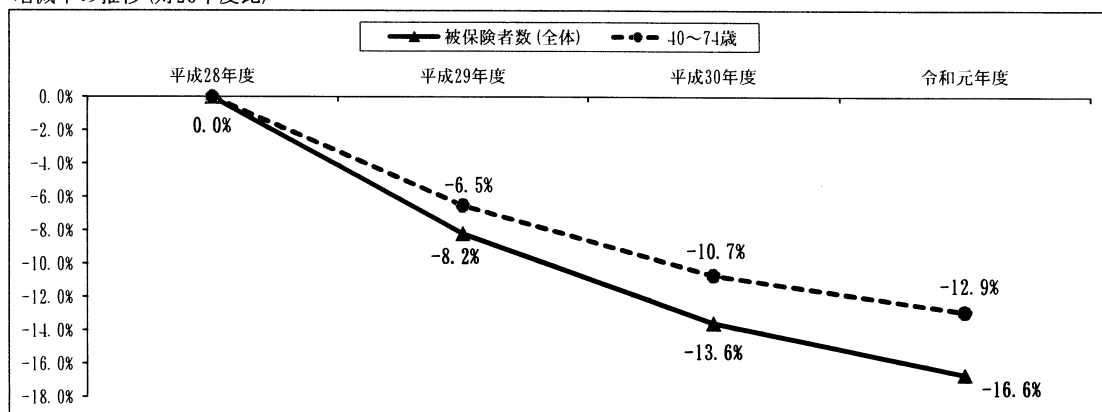
全体の被保険者数の減少率と比較して、40～74歳の被保険者数はやや緩やかに減少している。

増減率(対28年度比)

単位:%

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
被保険者数(全体)	0.0%	-8.2%	-13.6%	-16.6%
40～74歳	0.0%	-6.5%	-10.7%	-12.9%

増減率の推移(対28年度比)



資格確認日…各年度末時点。

2. 特定健康診査の状況

(1) 特定健康診査実施の状況

① 特定健康診査対象者と受診者数の推移

特定健康診査（以下、特定健診）の対象者数、受診者数とも年々減少傾向で推移している。
特定健診受診率は、年々増加傾向で推移している。

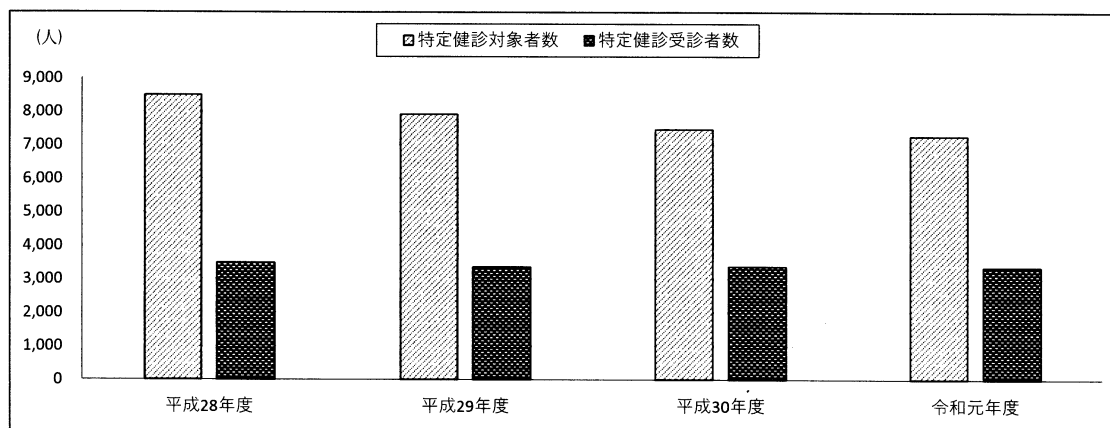
年度別 特定健診対象者と受診者数

単位：人

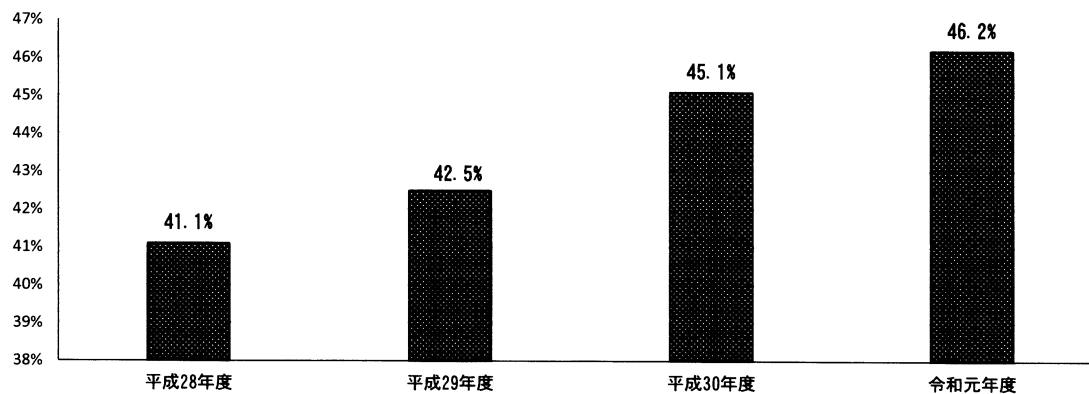
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
特定健診対象者数	8,500	7,923	7,478	7,273
特定健診受診者数	3,494	3,364	3,376	3,359
受診率（％）	41.1%	42.5%	45.1%	46.2%

（法定報告）

年度別 特定健診対象者数及び受診者数の推移



年度別 特定健診受診率の推移



2. 特定健康診査の状況

(2) 特定健康診査対象者の状況

① 特定健康診査対象者の内訳

平成28年度から令和元年度における特定保健指導対象者を男女年齢階層別に示す。

40歳～69歳の対象者は年々減少し、70歳～74歳は年々増加傾向にある。

60歳以上の対象者の割合は、6割を超え年々増加傾向にある。

年度別 年齢階層別 特定健康診査対象者数 単位：人

年齢区分	合計			
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
40歳～44歳	584	535	477	428
45歳～49歳	652	568	534	484
50歳～54歳	714	625	577	569
55歳～59歳	1,032	914	807	738
60歳～64歳	1,702	1,503	1,331	1,248
65歳～69歳	2,250	2,143	2,054	1,922
70歳～74歳	1,597	1,664	1,733	1,921
合計	8,531	7,952	7,513	7,310

(KDB 地域全体像の把握 各年度累計)

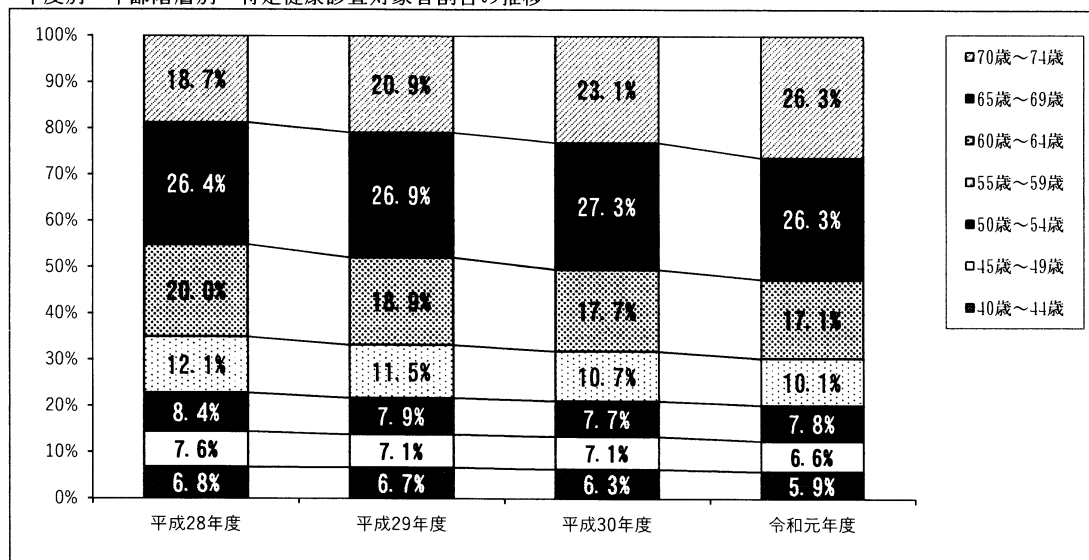
(男女別内訳)

単位：人

年齢区分	男性				女性			
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
40歳～44歳	331	315	287	265	253	220	190	163
45歳～49歳	374	324	299	274	278	244	235	210
50歳～54歳	405	358	340	339	309	267	237	230
55歳～59歳	540	468	422	382	492	446	385	356
60歳～64歳	806	689	611	585	896	814	720	663
65歳～69歳	1,078	1,021	959	900	1,172	1,122	1,095	1,022
70歳～74歳	727	778	836	893	870	886	897	1,028
合計	4,261	3,953	3,754	3,638	4,270	3,999	3,759	3,672

資格確認日…各年度末時点。

年度別 年齢階層別 特定健康診査対象者割合の推移



資格確認日…各年度末時点。

2. 特定健康診査の状況

(3) 特定健康診査受診者の状況

② 特定健康診査受診者の内訳

平成28年度から令和元年度における特定健康診査受診者を男女年齢階層別に示す。
受診者が増加しているのは、70～74歳の年齢層である。
その他の年齢層は、年々減少傾向にある。

年度別 年齢階層別 特定保健指導対象者数 単位:人

年齢区分	合計			
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
40歳～44歳	159	161	145	140
45歳～49歳	175	171	168	161
50歳～54歳	214	195	192	175
55歳～59歳	360	318	292	276
60歳～64歳	732	620	584	557
65歳～69歳	1,117	1,096	1,067	1,003
70歳～74歳	745	814	937	1,049
合計	3,502	3,375	3,385	3,361

(KDB 地域全体像の把握 各年度累計)

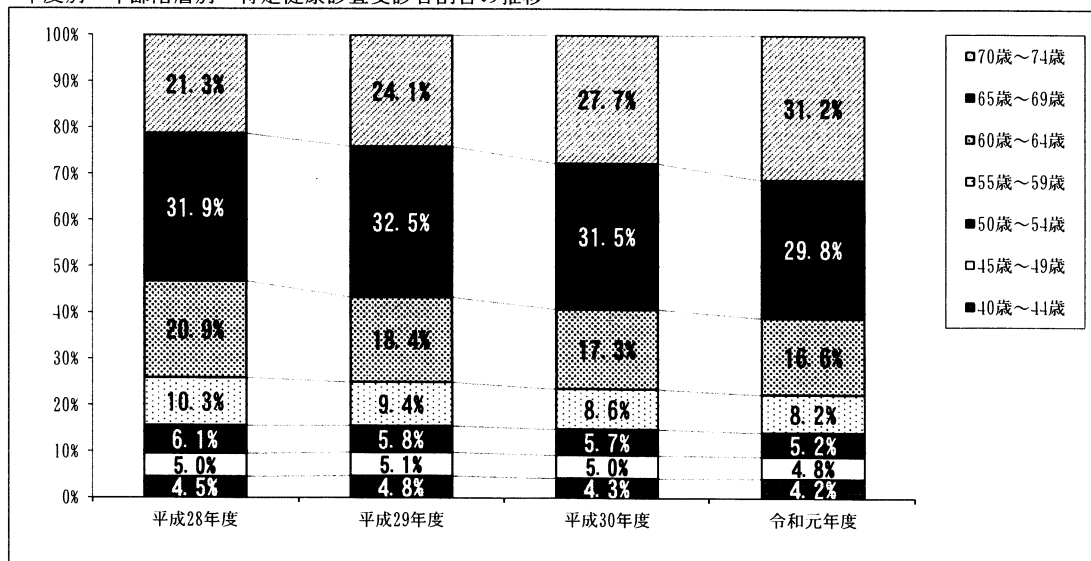
(男女別内訳)

単位:人

年齢区分	男性				女性			
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
40歳～44歳	93	96	83	85	66	65	62	55
45歳～49歳	104	96	102	97	71	75	66	64
50歳～54歳	108	104	110	102	106	91	82	73
55歳～59歳	167	147	135	129	193	171	157	147
60歳～64歳	309	257	247	234	423	363	337	323
65歳～69歳	486	479	448	428	631	617	619	575
70歳～74歳	327	374	445	466	418	440	492	583
合計	1,594	1,553	1,570	1,541	1,908	1,822	1,815	1,820

資格確認日…各年度末時点。

年度別 年齢階層別 特定健康診査受診者割合の推移



資格確認日…各年度末時点。

2. 特定健康診査の状況

(4) 有所見者割合

平成31年4月～令和2年3月健診分（12か月分）における、特定健康診査受診者の有所見者割合は以下に示す。
有所見者の割合が最も多いのはLDLコレステロール51%、次いで収縮期血圧41%、肥満者は33%である。

有所見者割合

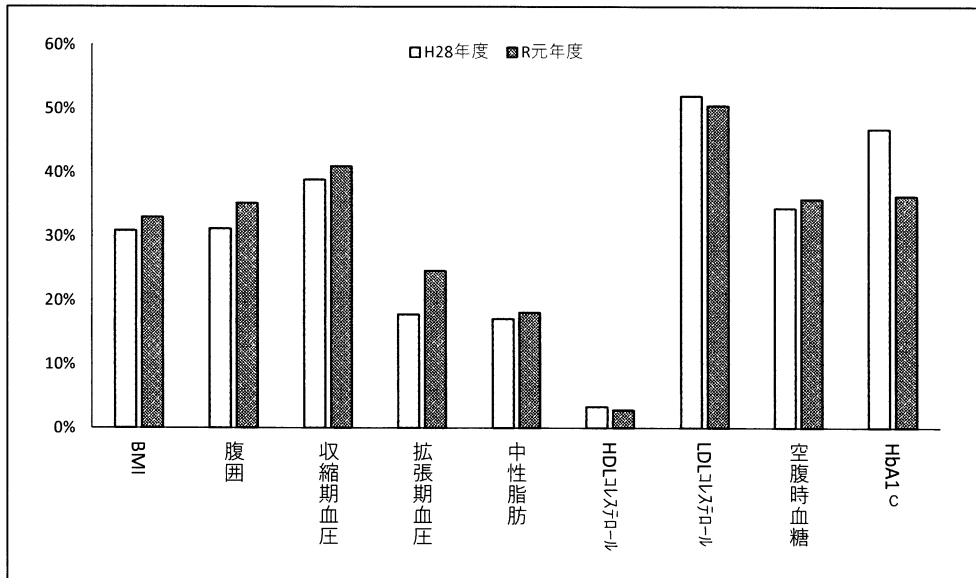
	BMI	腹囲	収縮期血圧	拡張期血圧
対象者数（人）※	3,401	3,401	3,401	3,401
有所見者数（人）※	1,123	1,198	1,393	836
有所見者割合（％）※	33.0%	35.2%	41.0%	24.6%

	中性脂肪	HDLコレステロール	LDLコレステロール	空腹時血糖	HbA1c
対象者数（人）※	3,401	3,401	3,394	3,337	3,376
有所見者数（人）※	614	94	1,714	1,195	1,227
有所見者割合（％）※	18.1%	2.8%	50.5%	35.8%	36.3%

有所見者の割合が平成28年度と令和元年度を比較して、増加しているのはBMI、腹囲、収縮期血圧、拡張期血圧、中性脂肪、空腹時血糖である。

有所見者の割合が減少しているのは、HDLコレステロール、LDLコレステロール、HbA1cである。

平成28年度と令和元年度の有所見者割合の比較



データ化範囲（分析対象）…健康診査データは平成31年4月～令和2年3月健診分（12か月分）。

資格確認日…令和2年3月31日時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

保健指導判定値

BMI：25以上、腹囲：男性85cm以上、女性90cm以上、収縮期血圧：130mmHg以上、拡張期血圧：85mmHg以上、

中性脂肪：150mg/dl以上、HDLコレステロール：39mg/dl、LDLコレステロール：120mg/dl以上

空腹時血糖値：100mg/dl以上、HbA1c：5.6%以上

※平成28年度 …第3期特定健康診査等実施計画。

2. 特定健康診査の状況

(5) 内臓脂肪症候群該当状況

平成31年4月～令和2年3月健診分（12か月分）における、特定健康診査受診者の内臓脂肪症候群該当状況は以下の通りである。基準該当は18.1%、予備群該当は13.1%である。

内臓脂肪症候群該当状況

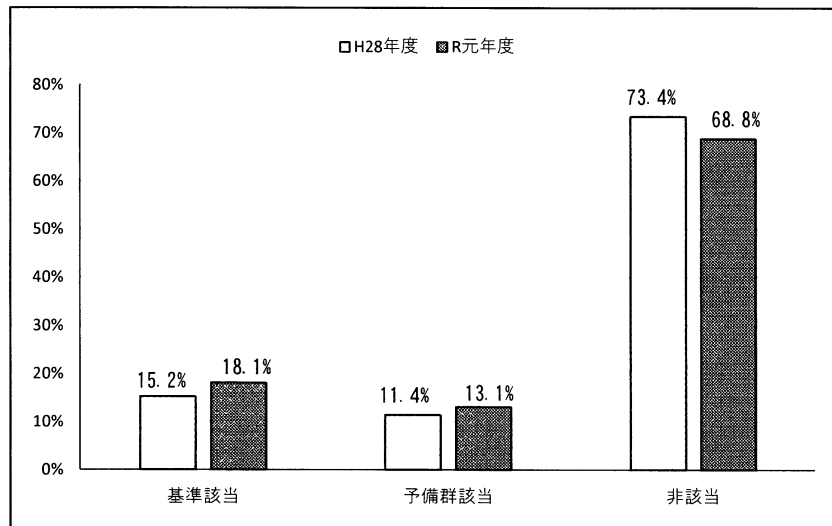
	受診者数	基準該当	予備群該当	非該当
該当者数（人）	3,359	607	441	2,311
割合（%）※	-	18.1%	13.1%	68.8%

資格確認日…令和2年3月31日時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

内臓脂肪症候群該当状況を平成28年度と令和元年度を比較したグラフを以下に示す。該当、予備群該当の割合が微増し、非該当が減少している。

平成28年度と令和元年度の内臓脂肪症候群該当状況の比較



データ化範囲（分析対象）…平成28年度、令和元年度法定報告。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

※内臓脂肪症候群判定基準

腹囲	追加リスク（①血糖 ②脂質 ③血圧）	該当状況
≥85cm（男性）	2つ以上該当	内臓脂肪症候群基準該当者
≥90cm（女性）	1つ該当	内臓脂肪症候群予備群該当者

※追加リスクの基準値は以下の通りである。

①血糖：空腹時血糖が110mg/dl以上

②脂質：中性脂肪150mg/dl、またはHDLコレステロール40mg/dl未満

③血圧：収縮期血圧130mmHg以上、または拡張期血圧85mmHg以上

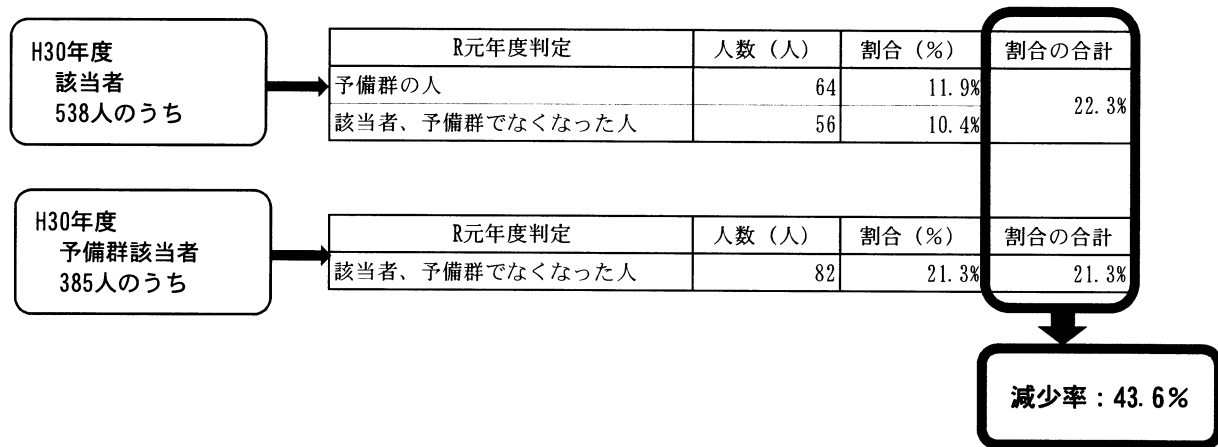
*糖尿病、高血圧症、または脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者も対象となる。

2. 特定健康診査の状況

(6) 内臓脂肪症候群の減少率

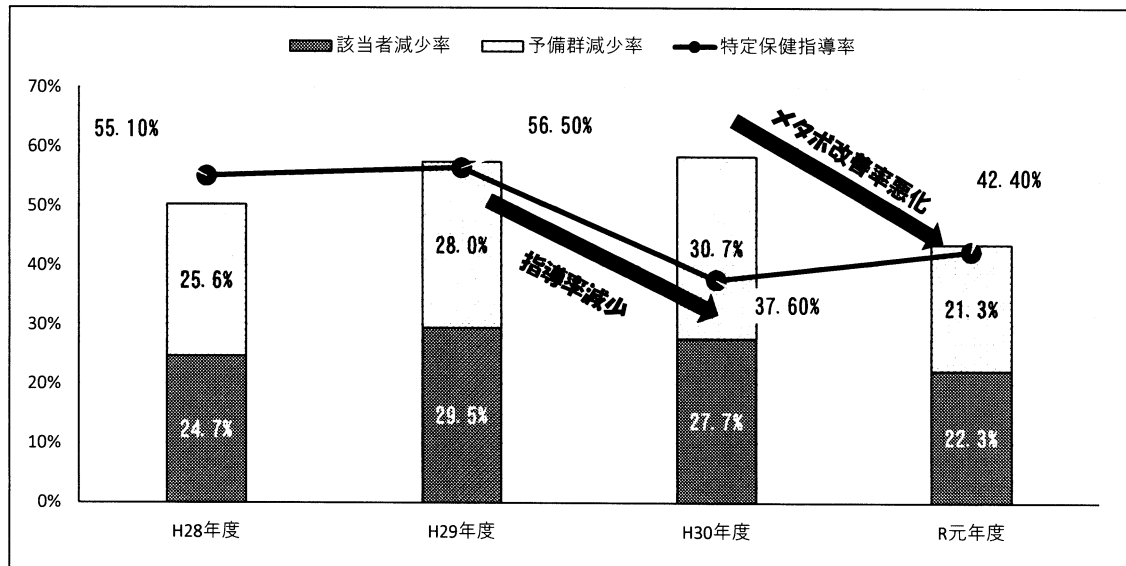
平成31年4月～令和2年3月健診分（12か月分）における、特定健康診査受診者の内臓脂肪症候群の減少率を以下に示す。

令和元年度内臓脂肪症候群の減少率



平成28年度～令和元年度までの内臓脂肪症候群の減少率は以下の通りである。
平成30年度は特定保健指導率が大きく減少し、翌年の内臓脂肪症候群減少率が増加している。
翌年の内臓脂肪症候群減少率は、特定保健指導率にほぼ平行して増減している。

平成28年度と令和元年度の有所見者割合の比較



データ化範囲（分析対象）…平成28年度から令和元年度法定報告。

※該当者減少率 …前年度の内臓脂肪症候群該当者のうち、今年度は同予備群者と非該当になった者の割合。

※予備群者減少率 …前年度の内臓脂肪症候群予備群者のうち、今年度は非該当になった者の割合。

2. 特定健康診査の状況

(7) 質問別回答状況

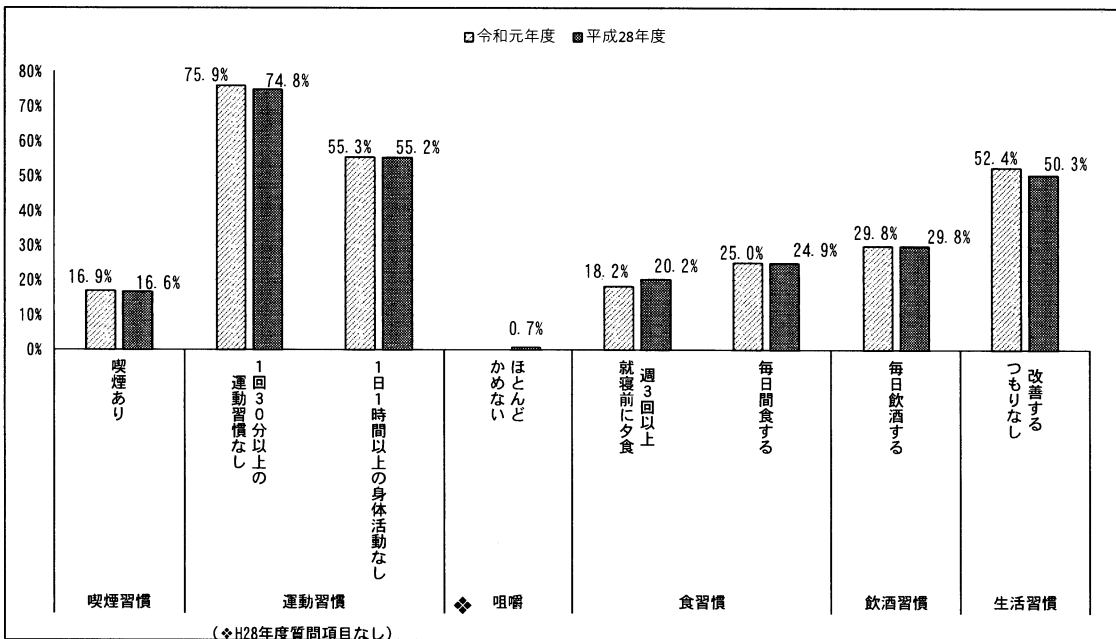
平成31年4月～令和2年3月健診分（12か月分）における、特定健康診査受診者の喫煙習慣・運動習慣・咀嚼・食習慣・飲酒習慣・生活習慣に関する質問別回答状況は以下の通りである。

質問別回答状況

	喫煙習慣	運動習慣		咀嚼	食習慣		飲酒習慣	生活習慣
質問の選択肢	喫煙あり	1回30分以上の運動習慣なし	1日1時間以上の身体活動なし	ほとんどかめない	週3回以上就寝前に夕食	毎日間食する	毎日飲酒する	改善するつもりなし
質問回答者数（人）※	3,401	3,384	3,384	3,384	3,382	3,384	3,384	3,384
選択者数（人）※	565	2,530	1,868	23	682	844	1,010	1,702
選択者割合（％）※	16.6%	74.8%	55.2%	0.7%	20%	25%	30%	50%

特定健康診査の質問票による質問別回答常用を平成28年度と令和元年度を比較したグラフを以下に示す。
大きく増減した回答はない。

平成28年度と令和元年度の質問別回答状況の比較



データ化範囲（分析対象）…健康診査データは平成31年4月～令和2年3月健診分（12か月分）。

資格確認日…令和2年3月31日時点。

※質問回答者数 …質問に回答した人数。

※選択者数 …質問の選択肢を選択した人数。

※選択者割合…質問回答者のうち、各質問の選択肢を選択した人の割合。

質問回答内容

喫煙あり …「現在、たばこを習慣的に吸っている。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。

1回30分以上の運動習慣なし …「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上かつ1年以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。

1日1時間以上の身体活動なし …「日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。

ほとんどかめない …「食事をかんで食べる時の状態はどれにあてはまりますか。」の質問に対し、「ほとんどかめない」の回答数を集計。

週3回以上就寝前に夕食 …「就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。

毎日間食する …「朝昼夕の3食以外に間食や甘い飲み物を摂取していますか。」の質問に対し、「毎日」の回答数を集計。

毎日飲酒する …「お酒（日本酒・焼酎・ビール・洋酒など）を飲む頻度。」の質問に対し、「毎日」の回答数を集計。

改善するつもりなし …「運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いませんか。」の質問にたいし、「改善するつもりはない」の回答数を集計。

2. 特定健康診査の状況

(8) 過去健診受診者・未受診者の現在の医療費比較

① 平成26年度、平成27年度健診受診状況別 平成31年度医療費

平成26年度、平成27年度健診対象者の受診状況別に平成31年度に係る医療費を以下に示す。

平成26年度、平成27年度健診受診状況別 平成31年度医療費

	人数(人)	患者一人当たり医療費(円)				
		全医療費	生活習慣病	高血圧症	脂質異常症	糖尿病
健診対象者(平成26年度、27年度)	10,516	461,286	77,774	44,459	31,401	47,400
受診者	4,233	386,021	72,907	43,391	32,480	41,094
2回受診	3,104	374,929	72,047	43,620	32,795	39,494
1回受診	1,129	417,785	75,424	42,738	31,474	45,362
未受診者	6,283	519,368	81,400	45,193	30,388	51,644

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は平成31年4月～令和2年3月診療分(12カ月分)。

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成28年3月健診分(24カ月分)。

年齢基準日…平成28年3月31日時点。

年齢範囲…年齢基準日時点の年齢において40歳以上を分析対象としている。

資格確認…平成26年4月～平成28年3月、平成30年4月～令和2年3月の期間を通して資格がある者を分析対象としている。

② 平成26年度、平成27年度健診受診者 異常値・服薬の有無別 平成31年度医療費

平成26年度、平成27年度健診受診者で異常値・服薬の有無別に平成31年度の医療費を比較する。

各項目の条件

項目名	定義
血圧異常値	収縮期血圧 140以上 または 拡張期血圧 90以上に該当
血糖異常値	空腹時血糖 126以上 または HbA1c(NGSP) 6.5以上に該当
脂質異常値	中性脂肪 300以上 または HDLコレステロール 35未満 または LDLコレステロール 140以上に該当
服薬あり(質問票)	質問票で服薬ありと回答
服薬なし(質問票)	質問票で服薬なしと回答

平成26年度・平成27年度の両年度において健診を受診している場合は、検査項目ごとに最新のデータを優先する。

平成26年度、平成27年度健診受診者 異常値・服薬の有無別 平成31年度医療費

	人数(人)	患者一人当たり医療費(円)				
		全医療費	生活習慣病	高血圧症	脂質異常症	糖尿病
血圧異常値	1,113	429,944	78,215	44,702	30,250	44,004
血糖異常値	385	510,497	177,629	41,401	34,750	130,201
脂質異常値	1,214	350,718	69,429	42,298	32,452	37,453
服薬あり(質問票)	2,347	448,133	84,400	45,142	32,816	50,106
服薬なし(質問票)	1,886	300,372	42,619	35,546	31,271	19,485

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は平成31年4月～令和2年3月診療分(12カ月分)。

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成28年3月健診分(24カ月分)。

年齢基準日…平成28年3月31日時点。

年齢範囲…年齢基準日時点の年齢において40歳以上を分析対象としている。

資格確認…平成26年4月～平成28年3月、平成30年4月～令和2年3月の期間を通して資格がある者を分析対象としている。

3. 特定保健指導の状況

(1) 特定保健指導実施の状況

① 特定保健指導対象者と指導者数の推移

特定保健指導の対象者数は、平成30年度を除き年々減少している。
 特定保健指導の指導者数は、年々減少傾向にある。

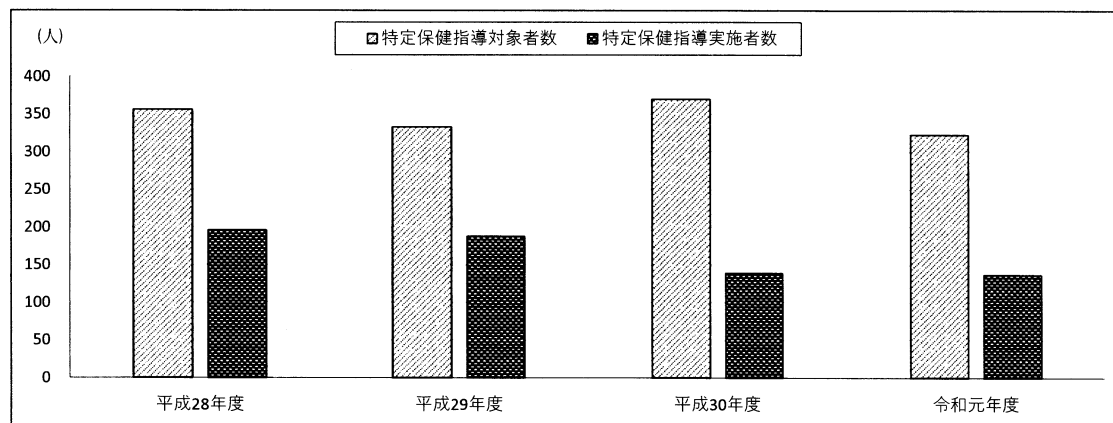
年度別 特定保健指導対象者と指導者数

単位:人

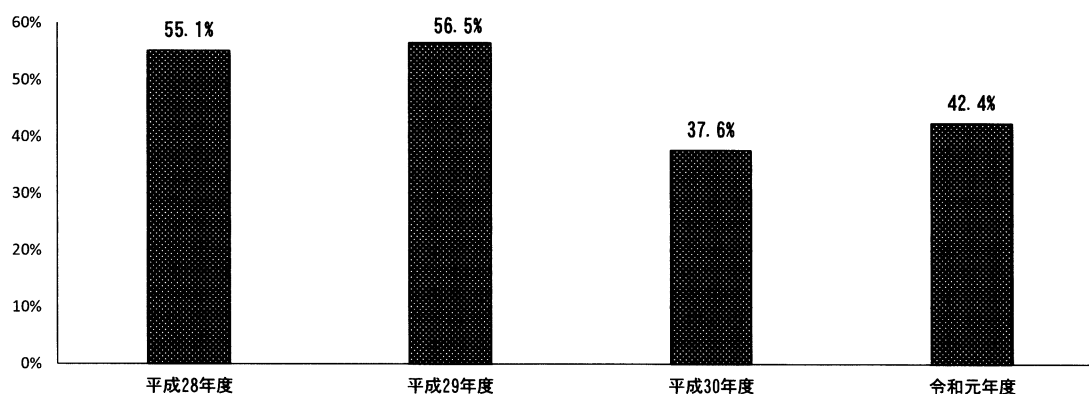
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
特定保健指導対象者数	356	333	370	323
特定保健指導実施者数	196	188	139	137
指導率(%)	55.1%	56.5%	37.6%	42.4%

(法定報告)

年度別 特定健診対象者数及び受診者数の推移



年度別 特定健診受診率の推移



3. 特定保健指導の状況

②特定保健指導の状況

特定保健指導の対象者は、平成30年度を除きほぼ水準で推移している。

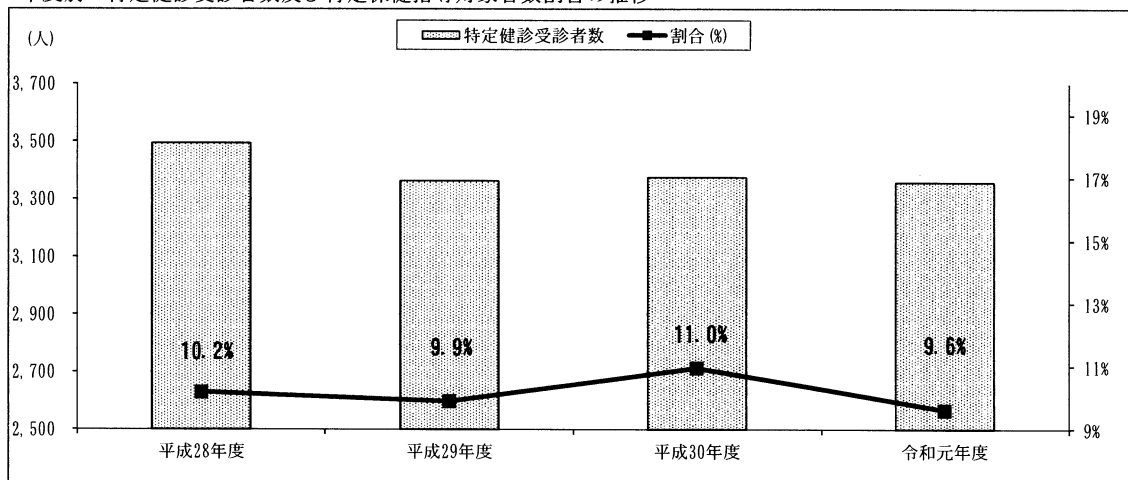
年度別 特定健診受診者数

単位:人

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
特定健診受診者数	3,494	3,364	3,376	3,359
特定保健指導対象者数	356	333	370	323
割合 (%)	10.2%	9.9%	11.0%	9.6%

(法定報告)

年度別 特定健診受診者数及び特定保健指導対象者数割合の推移



③特定健診受診者数及び特定保健指導対象者数の増減率

平成28年度から令和元年度における増減率(対28年度比)を以下に示す。

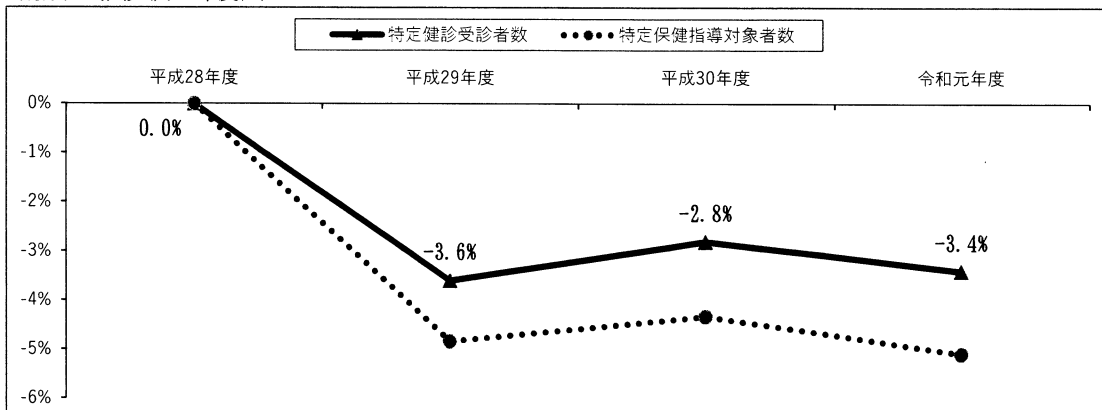
特定保健指導対象者数の減少率は、特定健診受診者数の減少率をやや上回って推移している。

増減率(対28年度比)

単位: %

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
特定健診受診者数	0.0%	-3.6%	-2.8%	-3.4%
特定保健指導対象者数	0.0%	-4.8%	-4.3%	-5.1%

増減率の推移(対28年度比)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～令和2年3月健診分(48カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

3. 特定保健指導の状況

(2) 特定保健指導対象者の内訳

平成28年度から令和元年度における特定保健指導対象者を男女年齢階層別に示す。

65～69歳、70～74歳の特定保健指導対象者割合は、平成28年度は36.9%だが令和元年度は46.3%と年々増加傾向にある。対象者は、男性が女性の2倍となっている。

年度別 年齢階層別 特定保健指導対象者数 単位:人

年齢区分	合計			
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
40歳 ～ 44歳	36	47	31	32
45歳 ～ 49歳	38	33	39	38
50歳 ～ 54歳	38	32	42	31
55歳 ～ 59歳	48	43	43	35
60歳 ～ 64歳	88	67	64	64
65歳 ～ 69歳	98	94	95	99
70歳 ～ 74歳	47	58	62	74
合計	393	374	376	373

(男女別内訳)

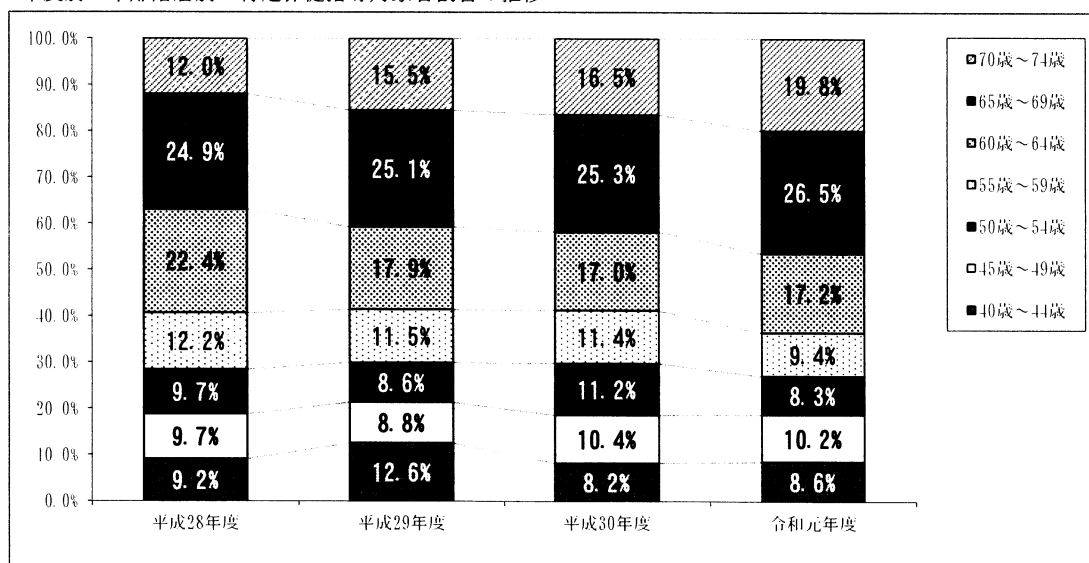
単位:人

年齢区分	男性				女性			
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
40歳 ～ 44歳	28	37	23	26	8	10	8	6
45歳 ～ 49歳	33	28	29	29	5	5	10	9
50歳 ～ 54歳	26	23	32	24	12	9	10	7
55歳 ～ 59歳	33	29	27	25	15	14	16	10
60歳 ～ 64歳	58	46	45	40	30	21	19	24
65歳 ～ 69歳	60	62	55	69	38	32	40	30
70歳 ～ 74歳	31	38	39	47	16	20	23	27
合計	269	263	250	260	124	111	126	113

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～令和2年3月健診分(48カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

年度別 年齢階層別 特定保健指導対象者割合の推移



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～令和2年3月健診分(48カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

(3) 特定保健指導対象者のリスク因子別該当状況

平成28年度から令和元年度における特定保健指導対象者をリスク因子別に示す。

因子数3では「血糖＋血圧＋脂質」、因子数2では「血糖＋血圧」、因子数1では「血圧」に該当している者が多い。

平成28年度特定保健指導対象者のリスク因子別該当状況

特定保健指導対象者	リスク因子数	リスク因子組み合わせ	対象者		
			男性	女性	合計
			269人	124人	393人
積極的支援	因子数4	血糖＋血圧＋脂質＋喫煙	9人	1人	10人
	因子数3	血糖＋血圧＋脂質	14人	4人	18人
		血糖＋血圧＋喫煙	12人	0人	12人
		血糖＋脂質＋喫煙	9人	2人	11人
		血圧＋脂質＋喫煙	7人	0人	7人
	因子数2	血糖＋血圧	20人	5人	25人
		血糖＋脂質	7人	1人	8人
		血圧＋脂質	10人	1人	11人
		血糖＋喫煙	6人	0人	6人
		血圧＋喫煙	11人	3人	14人
		脂質＋喫煙	8人	2人	10人
	因子数1	血糖	0人	0人	0人
		血圧	0人	0人	0人
		脂質	0人	0人	0人
		喫煙	0人	0人	0人
	因子数0	なし	0人	0人	0人
動機付け支援	因子数4	血糖＋血圧＋脂質＋喫煙	0人	0人	0人
	因子数3	血糖＋血圧＋脂質	14人	8人	22人
		血糖＋血圧＋喫煙	6人	2人	8人
		血糖＋脂質＋喫煙	8人	0人	8人
		血圧＋脂質＋喫煙	1人	2人	3人
	因子数2	血糖＋血圧	22人	31人	53人
		血糖＋脂質	10人	5人	15人
		血圧＋脂質	7人	2人	9人
		血糖＋喫煙	1人	1人	2人
		血圧＋喫煙	4人	1人	5人
		脂質＋喫煙	1人	1人	2人
	因子数1	血糖	32人	19人	51人
		血圧	44人	28人	72人
		脂質	6人	5人	11人
		喫煙	0人	0人	0人
	因子数0	なし	0人	0人	0人

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成29年3月31日時点。

※リスク判定…健診検査値が保健指導判定値を超えている組み合わせ(喫煙については質問回答による)。

そのため、厚生労働省が定める保健指導対象者の選定にない組み合わせに該当する場合がある。リスク判定の詳細は以下の通りとする。

①血糖…特定健康診査の検査値において、空腹時血糖100mg/dl以上またはHbA1c5.6%以上(NGSP)

②血圧…特定健康診査の検査値において、収縮期血圧が130mmHg以上または拡張期血圧85mmHg以上

③脂質…特定健康診査の検査値において、中性脂肪150mg/dl以上またはHDLコレステロール40mg/dl未満

④喫煙…特定健康診査の生活習慣に関する質問票においてたばこを習慣的に吸っていると回答

平成29年度特定保健指導対象者のリスク因子別該当状況

特定保健指導 対象者	リスク 因子数	リスク因子 組み合わせ	対象者					
			男性		女性		合計	
			263人		111人		374人	
積極的支援	因子数4	血糖＋血圧＋脂質＋喫煙	11人	102人	0人	15人	11人	117人
	因子数3	血糖＋血圧＋脂質	10人		6人		16人	
		血糖＋血圧＋喫煙	4人		0人		4人	
		血糖＋脂質＋喫煙	4人		0人		4人	
		血圧＋脂質＋喫煙	10人		0人		10人	
	因子数2	血糖＋血圧	19人		4人		23人	
		血糖＋脂質	2人		1人		3人	
		血圧＋脂質	11人		0人		11人	
		血糖＋喫煙	4人		1人		5人	
		血圧＋喫煙	12人		2人		14人	
		脂質＋喫煙	15人		1人		16人	
	因子数1	血糖	0人		0人		0人	
		血圧	0人		0人		0人	
		脂質	0人		0人		0人	
		喫煙	0人		0人		0人	
	因子数0	なし	0人		0人		0人	
動機付け支援	因子数4	血糖＋血圧＋脂質＋喫煙	3人	161人	0人	96人	3人	257人
	因子数3	血糖＋血圧＋脂質	18人		7人		25人	
		血糖＋血圧＋喫煙	4人		0人		4人	
		血糖＋脂質＋喫煙	6人		2人		8人	
		血圧＋脂質＋喫煙	1人		1人		2人	
	因子数2	血糖＋血圧	25人		21人		46人	
		血糖＋脂質	13人		4人		17人	
		血圧＋脂質	3人		2人		5人	
		血糖＋喫煙	5人		0人		5人	
		血圧＋喫煙	4人		2人		6人	
		脂質＋喫煙	3人		0人		3人	
	因子数1	血糖	18人		15人		33人	
		血圧	51人		34人		85人	
		脂質	7人		8人		15人	
		喫煙	0人		0人		0人	
	因子数0	なし	0人		0人		0人	

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成29年4月～平成30年3月健康診分(12カ月分)。

資格確認日…平成30年3月31日時点。

※リスク判定…健康診査値が保健指導判定値を超えている組み合わせ(喫煙については質問回答による)。

そのため、厚生労働省が定める保健指導対象者の選定にない組み合わせに該当する場合がある。リスク判定の詳細は以下の通りとする。

- ①血糖…特定健康診査の検査値において、空腹時血糖100mg/dl以上またはHbA1c5.6%以上(NGSP)
- ②血圧…特定健康診査の検査値において、収縮期血圧が130mmHg以上または拡張期血圧85mmHg以上
- ③脂質…特定健康診査の検査値において、中性脂肪150mg/dl以上またはHDLコレステロール40mg/dl未満
- ④喫煙…特定健康診査の生活習慣に関する質問票においてたばこを習慣的に吸っていると回答

平成30年度特定保健指導対象者のリスク因子別該当状況

特定保健指導 対象者	リスク 因子数	リスク因子 組み合わせ	対象者					
			男性		女性		合計	
			250人		126人		376人	
積極的支援	因子数4	血糖＋血圧＋脂質＋喫煙	7人	103人	0人	23人	7人	126人
	因子数3	血糖＋血圧＋脂質	15人		5人		20人	
		血糖＋血圧＋喫煙	10人		0人		10人	
		血糖＋脂質＋喫煙	6人		0人		6人	
		血圧＋脂質＋喫煙	8人		3人		11人	
	因子数2	血糖＋血圧	21人		5人		26人	
		血糖＋脂質	3人		3人		6人	
		血圧＋脂質	5人		1人		6人	
		血糖＋喫煙	11人		1人		12人	
		血圧＋喫煙	8人		0人		8人	
		脂質＋喫煙	9人		5人		14人	
	因子数1	血糖	0人		0人		0人	
		血圧	0人		0人		0人	
		脂質	0人		0人		0人	
		喫煙	0人		0人		0人	
	因子数0	なし	0人		0人		0人	
動機付け支援	因子数4	血糖＋血圧＋脂質＋喫煙	3人	147人	0人	103人	3人	250人
	因子数3	血糖＋血圧＋脂質	11人		3人		14人	
		血糖＋血圧＋喫煙	6人		0人		6人	
		血糖＋脂質＋喫煙	2人		1人		3人	
		血圧＋脂質＋喫煙	0人		0人		0人	
	因子数2	血糖＋血圧	28人		43人		71人	
		血糖＋脂質	4人		10人		14人	
		血圧＋脂質	5人		1人		6人	
		血糖＋喫煙	5人		0人		5人	
		血圧＋喫煙	4人		1人		5人	
		脂質＋喫煙	2人		0人		2人	
	因子数1	血糖	31人		15人		46人	
		血圧	34人		23人		57人	
		脂質	12人		6人		18人	
		喫煙	0人		0人		0人	
	因子数0	なし	0人		0人		0人	

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成30年4月～平成31年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成31年3月31日時点。

※リスク判定…健診検査値が保健指導判定値を超えている組み合わせ(喫煙については質問回答による)。

そのため、厚生労働省が定める保健指導対象者の選定にない組み合わせに該当する場合がある。リスク判定の詳細は以下の通りとする。

- ①血糖…特定健康診査の検査値において、空腹時血糖100mg/dl以上またはHbA1c5.6%以上(NGSP)
- ②血圧…特定健康診査の検査値において、収縮期血圧が130mmHg以上または拡張期血圧85mmHg以上
- ③脂質…特定健康診査の検査値において、中性脂肪150mg/dl以上またはHDLコレステロール40mg/dl未満
- ④喫煙…特定健康診査の生活習慣に関する質問票においてたばこを習慣的に吸っていると回答

令和元年度特定保健指導対象者のリスク因子別該当状況

特定保健指導 対象者	リスク 因子数	リスク因子 組み合わせ	対象者		
			男性	女性	合計
			260人	113人	373人
積極的支援	因子数4	血糖＋血圧＋脂質＋喫煙	5人	0人	5人
	因子数3	血糖＋血圧＋脂質	14人	4人	18人
		血糖＋血圧＋喫煙	6人	1人	7人
		血糖＋脂質＋喫煙	7人	1人	8人
		血圧＋脂質＋喫煙	10人	0人	10人
	因子数2	血糖＋血圧	11人	4人	15人
		血糖＋脂質	6人	3人	9人
		血圧＋脂質	9人	3人	12人
		血糖＋喫煙	6人	0人	6人
		血圧＋喫煙	12人	1人	13人
		脂質＋喫煙	10人	1人	11人
	因子数1	血糖	0人	0人	0人
		血圧	0人	0人	0人
		脂質	0人	0人	0人
		喫煙	0人	0人	0人
	因子数0	なし	0人	0人	0人
動機付け支援	因子数4	血糖＋血圧＋脂質＋喫煙	3人	0人	3人
	因子数3	血糖＋血圧＋脂質	16人	5人	21人
		血糖＋血圧＋喫煙	5人	2人	7人
		血糖＋脂質＋喫煙	2人	0人	2人
		血圧＋脂質＋喫煙	4人	0人	4人
	因子数2	血糖＋血圧	28人	28人	56人
		血糖＋脂質	7人	4人	11人
		血圧＋脂質	9人	5人	14人
		血糖＋喫煙	2人	0人	2人
		血圧＋喫煙	5人	1人	6人
		脂質＋喫煙	4人	0人	4人
	因子数1	血糖	19人	12人	31人
		血圧	41人	35人	76人
		脂質	19人	3人	22人
		喫煙	0人	0人	0人
	因子数0	なし	0人	0人	0人

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成31年4月～令和2年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…令和2年3月31日時点。

※リスク判定…健診検査値が保健指導判定値を超えている組み合わせ(喫煙については質問回答による)。

そのため、厚生労働省が定める保健指導対象者の選定にない組み合わせに該当する場合がある。リスク判定の詳細は以下の通りとする。

- ①血糖…特定健康診査の検査値において、空腹時血糖100mg/dl以上またはHbA1c5.6%以上(NGSP)
- ②血圧…特定健康診査の検査値において、収縮期血圧が130mmHg以上または拡張期血圧85mmHg以上
- ③脂質…特定健康診査の検査値において、中性脂肪150mg/dl以上またはHDLコレステロール40mg/dl未満
- ④喫煙…特定健康診査の生活習慣に関する質問票においてたばこを習慣的に吸っていると回答

3. 特定保健指導の状況

(4) 特定保健指導対象者の翌年度の状況

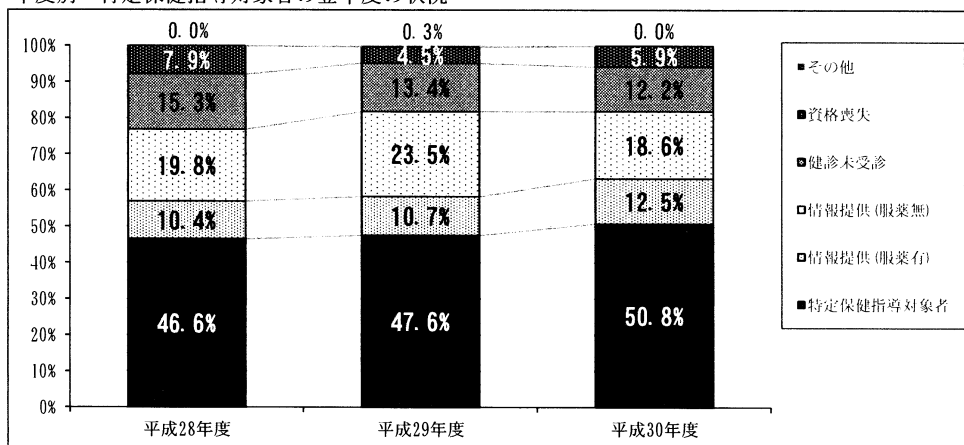
平成28年度から平成30年度における特定保健指導対象者の翌年度の状況を以下に示す。

翌年度も同様に特定保健指導対象者に該当する割合が半数程度を占めており、その割合は増加傾向にある。

年度別 特定保健指導対象者の翌年度の状況 単位:人

		平成28年度	平成29年度	平成30年度
特定保健指導対象者数		393	374	376
翌年度の状況	特定保健指導対象者	183	178	191
	情報提供(服薬有)	41	40	47
	情報提供(服薬無)	78	88	70
	健診未受診	60	50	46
	資格喪失	31	17	22
	その他	0	1	0

年度別 特定保健指導対象者の翌年度の状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～令和2年3月健診分(48カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

3. 特定保健指導の状況

(5) 特定保健指導実施者の状況

① 特定保健指導実施者の内訳

平成28年度から令和元年度における特定保健指導実施者を男女年齢階層別に示す。
65～69歳、70～74歳の特定保健指導実施者割合は、年々増加傾向にある。

年度別 年齢階層別 特定保健指導実施者数 単位:人

年齢区分	合計			
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
40歳～44歳	20	16	11	8
45歳～49歳	16	11	9	10
50歳～54歳	13	12	14	8
55歳～59歳	22	23	11	9
60歳～64歳	45	37	24	20
65歳～69歳	58	51	39	44
70歳～74歳	21	42	32	38
合計	195	192	140	137

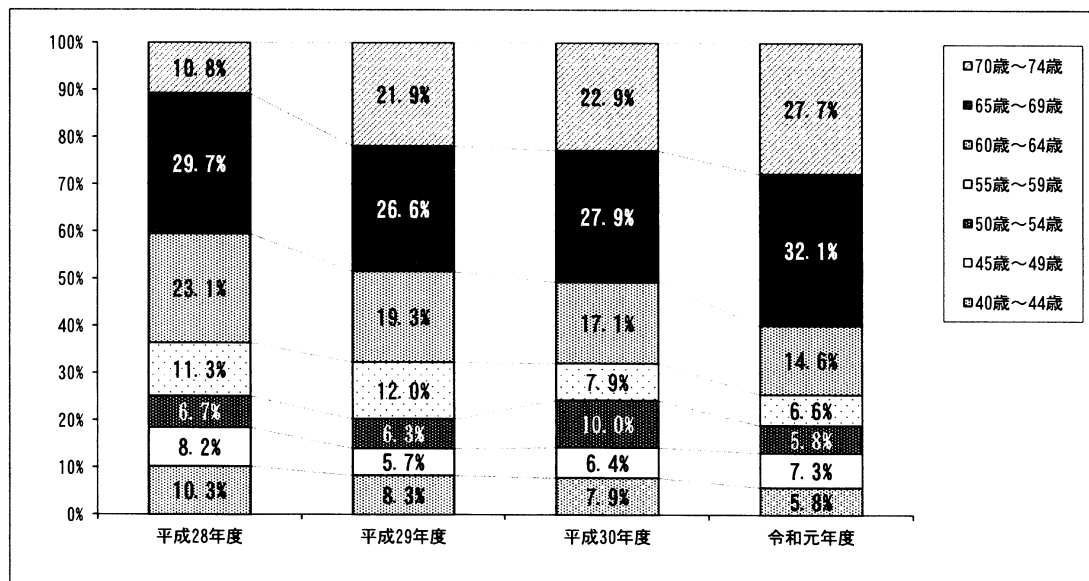
(男女別内訳)

単位:人

年齢区分	男性				女性			
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
40歳～44歳	15	12	8	7	5	4	3	1
45歳～49歳	13	9	7	7	3	2	2	3
50歳～54歳	9	9	11	6	4	3	3	2
55歳～59歳	15	13	5	6	7	10	6	3
60歳～64歳	29	24	13	10	16	13	11	10
65歳～69歳	35	33	19	32	23	18	20	12
70歳～74歳	13	27	18	26	8	15	14	12
合計	129	127	81	94	66	65	59	43

資格確認日…各年度末時点。

年度別 年齢階層別 特定保健指導実施者割合の推移



資格確認日…各年度末時点。

3. 特定保健指導の状況

(6) 特定保健指導実施者のリスク因子別該当状況

平成28年度から令和元年度における特定保健指導実施者をリスク因子別に示す。

因子数3では「血糖＋血圧＋脂質」、因子数2では「血糖＋血圧」、因子数1では「血圧」に該当している者が多い。

平成28年度特定保健指導実施者のリスク因子別該当状況

特定保健指導 実施者	リスク 因子数	リスク因子 組み合わせ	実施者					
			男性		女性		合計	
			129人		66人		195人	
積極的支援	因子数4	血糖＋血圧＋脂質＋喫煙	4人	51人	1人	7人	5人	58人
	因子数3	血糖＋血圧＋脂質	8人		2人		10人	
		血糖＋血圧＋喫煙	6人		0人		6人	
		血糖＋脂質＋喫煙	4人		1人		5人	
		血圧＋脂質＋喫煙	3人		0人		3人	
	因子数2	血糖＋血圧	6人		1人		7人	
		血糖＋脂質	3人		0人		3人	
		血圧＋脂質	8人		1人		9人	
		血糖＋喫煙	3人		0人		3人	
		血圧＋喫煙	4人		1人		5人	
		脂質＋喫煙	2人		0人		2人	
	因子数1	血糖	0人		0人		0人	
		血圧	0人		0人		0人	
		脂質	0人		0人		0人	
		喫煙	0人		0人		0人	
	因子数0	なし	0人		0人		0人	
動機付け支援	因子数4	血糖＋血圧＋脂質＋喫煙	0人	78人	0人	59人	0人	137人
	因子数3	血糖＋血圧＋脂質	9人		4人		13人	
		血糖＋血圧＋喫煙	1人		1人		2人	
		血糖＋脂質＋喫煙	4人		0人		4人	
		血圧＋脂質＋喫煙	0人		1人		1人	
	因子数2	血糖＋血圧	8人		16人		24人	
		血糖＋脂質	4人		2人		6人	
		血圧＋脂質	5人		2人		7人	
		血糖＋喫煙	1人		0人		1人	
		血圧＋喫煙	2人		1人		3人	
		脂質＋喫煙	1人		1人		2人	
	因子数1	血糖	15人		10人		25人	
		血圧	25人		18人		43人	
		脂質	3人		3人		6人	
		喫煙	0人		0人		0人	
	因子数0	なし	0人		0人		0人	

データ化範囲（分析対象）…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分（12カ月分）。

資格確認日…平成29年3月31日時点。

※リスク判定…健診検査値が保健指導判定値を超えている組み合わせ（喫煙については質問回答による）。

そのため、厚生労働省が定める保健指導対象者の選定にない組み合わせに該当する場合がある。リスク判定の詳細は以下の通りとする。

①血糖…特定健康診査の検査値において、空腹時血糖100mg/dl以上またはHbA1c5.6%以上（NGSP）

②血圧…特定健康診査の検査値において、収縮期血圧が130mmHg以上または拡張期血圧85mmHg以上

③脂質…特定健康診査の検査値において、中性脂肪150mg/dl以上またはHDLコレステロール40mg/dl未満

④喫煙…特定健康診査の生活習慣に関する質問票においてたばこを習慣的に吸っていると回答

3. 特定保健指導の状況

平成29年度特定保健指導実施者のリスク因子別該当状況

特定保健指導 実施者	リスク 因子数	リスク因子 組み合わせ	実施者		
			男性	女性	合計
			127人	65人	192人
積極的支援	因子数4	血糖＋血圧＋脂質＋喫煙	3人	0人	3人
	因子数3	血糖＋血圧＋脂質	1人	4人	5人
		血糖＋血圧＋喫煙	1人	0人	1人
		血糖＋脂質＋喫煙	2人	0人	2人
		血圧＋脂質＋喫煙	5人	0人	5人
	因子数2	血糖＋血圧	5人	2人	7人
		血糖＋脂質	2人	1人	3人
		血圧＋脂質	5人	0人	5人
		血糖＋喫煙	3人	1人	4人
		血圧＋喫煙	3人	1人	4人
		脂質＋喫煙	5人	1人	6人
	因子数1	血糖	0人	0人	0人
		血圧	0人	0人	0人
		脂質	0人	0人	0人
		喫煙	0人	0人	0人
	因子数0	なし	0人	0人	0人
動機付け支援	因子数4	血糖＋血圧＋脂質＋喫煙	2人	0人	2人
	因子数3	血糖＋血圧＋脂質	10人	5人	15人
		血糖＋血圧＋喫煙	2人	0人	2人
		血糖＋脂質＋喫煙	3人	0人	3人
		血圧＋脂質＋喫煙	0人	0人	0人
	因子数2	血糖＋血圧	16人	14人	30人
		血糖＋脂質	9人	2人	11人
		血圧＋脂質	2人	1人	3人
		血糖＋喫煙	2人	0人	2人
		血圧＋喫煙	0人	1人	1人
		脂質＋喫煙	1人	0人	1人
	因子数1	血糖	9人	5人	14人
		血圧	33人	20人	53人
		脂質	3人	7人	10人
		喫煙	0人	0人	0人
	因子数0	なし	0人	0人	0人

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成29年4月～平成30年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成30年3月31日時点。

※リスク判定…健診検査値が保健指導判定値を超えている組み合わせ(喫煙については質問回答による)。

そのため、厚生労働省が定める保健指導対象者の選定にない組み合わせに該当する場合がある。リスク判定の詳細は以下の通りとする。

- ①血糖…特定健康診査の検査値において、空腹時血糖100mg/dl以上またはHbA1c5.6%以上(NGSP)
- ②血圧…特定健康診査の検査値において、収縮期血圧が130mmHg以上または拡張期血圧85mmHg以上
- ③脂質…特定健康診査の検査値において、中性脂肪150mg/dl以上またはHDLコレステロール40mg/dl未満
- ④喫煙…特定健康診査の生活習慣に関する質問票においてたばこを習慣的に吸っていると回答

3. 特定保健指導の状況

平成30年度特定保健指導実施者のリスク因子別該当状況

特定保健指導 実施者	リスク 因子数	リスク因子 組み合わせ	実施者									
			男性		女性		合計					
			81人		59人		140人					
積極的支援	因子数4	血糖＋血圧＋脂質＋喫煙	2人	27人	0人	5人	2人	32人				
	因子数3	血糖＋血圧＋脂質	6人		1人		7人					
		血糖＋血圧＋喫煙	2人		0人		2人					
		血糖＋脂質＋喫煙	1人		0人		1人					
		血圧＋脂質＋喫煙	2人		1人		3人					
		因子数2	血糖＋血圧		5人		0人		5人			
	血糖＋脂質		1人		1人		2人					
	血圧＋脂質		1人		0人		1人					
	血糖＋喫煙		0人		0人		0人					
	血圧＋喫煙		2人		0人		2人					
	脂質＋喫煙		5人		2人		7人					
	因子数1	血糖	0人		0人		0人					
		血圧	0人		0人		0人					
		脂質	0人		0人		0人					
		喫煙	0人		0人		0人					
	因子数0	なし	0人		0人		0人					
	動機付け支援	因子数4	血糖＋血圧＋脂質＋喫煙		2人		54人		0人	54人	2人	108人
		因子数3	血糖＋血圧＋脂質		5人				2人		7人	
血糖＋血圧＋喫煙			2人	0人	2人							
血糖＋脂質＋喫煙			2人	0人	2人							
血圧＋脂質＋喫煙			0人	0人	0人							
因子数2			血糖＋血圧	9人	25人	34人						
		血糖＋脂質	1人	1人	2人							
		血圧＋脂質	3人	0人	3人							
		血糖＋喫煙	2人	0人	2人							
		血圧＋喫煙	2人	0人	2人							
		脂質＋喫煙	1人	0人	1人							
因子数1		血糖	8人	5人	13人							
		血圧	12人	18人	30人							
		脂質	5人	3人	8人							
		喫煙	0人	0人	0人							
因子数0		なし	0人	0人	0人							

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成30年4月～平成31年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成31年3月31日時点。

※リスク判定…健診検査値が保健指導判定値を超えている組み合わせ(喫煙については質問回答による)。

そのため、厚生労働省が定める保健指導対象者の選定にない組み合わせに該当する場合がある。リスク判定の詳細は以下の通りとする。

①血糖…特定健康診査の検査値において、空腹時血糖100mg/dl以上またはHbA1c5.6%以上(NGSP)

②血圧…特定健康診査の検査値において、収縮期血圧が130mmHg以上または拡張期血圧85mmHg以上

③脂質…特定健康診査の検査値において、中性脂肪150mg/dl以上またはHDLコレステロール40mg/dl未満

④喫煙…特定健康診査の生活習慣に関する質問票においてたばこを習慣的に吸っていると回答

3. 特定保健指導の状況

令和元年度特定保健指導実施者のリスク因子別該当状況

特定保健指導 実施者	リスク 因子数	リスク因子 組み合わせ	実施者					
			男性		女性		合計	
			94人		43人		137人	
積極的支援	因子数4	血糖＋血圧＋脂質＋喫煙	1人	21人	0人	3人	1人	24人
	因子数3	血糖＋血圧＋脂質	4人		0人		4人	
		血糖＋血圧＋喫煙	0人		0人		0人	
		血糖＋脂質＋喫煙	0人		0人		0人	
		血圧＋脂質＋喫煙	3人		0人		3人	
		因子数2	血糖＋血圧		4人		1人	
	血糖＋脂質		2人		1人		3人	
	血圧＋脂質		4人		1人		5人	
	血糖＋喫煙		1人		0人		1人	
	血圧＋喫煙		0人		0人		0人	
	脂質＋喫煙		2人		0人		2人	
	因子数1	血糖	0人		0人		0人	
		血圧	0人		0人		0人	
		脂質	0人		0人		0人	
		喫煙	0人		0人		0人	
	因子数0	なし	0人		0人		0人	
動機付け支援	因子数4	血糖＋血圧＋脂質＋喫煙	1人	73人	0人	40人	1人	113人
	因子数3	血糖＋血圧＋脂質	8人		2人		10人	
		血糖＋血圧＋喫煙	3人		1人		4人	
		血糖＋脂質＋喫煙	1人		0人		1人	
		血圧＋脂質＋喫煙	2人		0人		2人	
		因子数2	血糖＋血圧		14人		10人	
	血糖＋脂質		2人		1人		3人	
	血圧＋脂質		5人		1人		6人	
	血糖＋喫煙		1人		0人		1人	
	血圧＋喫煙		3人		1人		4人	
	脂質＋喫煙		2人		0人		2人	
	因子数1	血糖	8人		7人		15人	
		血圧	16人		16人		32人	
		脂質	7人		1人		8人	
		喫煙	0人		0人		0人	
	因子数0	なし	0人		0人		0人	

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成31年4月～令和2年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…令和2年3月31日時点。

※リスク判定…健診検査値が保健指導判定値を超えている組み合わせ(喫煙については質問回答による)。

そのため、厚生労働省が定める保健指導対象者の選定にない組み合わせに該当する場合がある。リスク判定の詳細は以下の通りとする。

①血糖…特定健康診査の検査値において、空腹時血糖100mg/dl以上またはHbA1c5.6%以上(NGSP)

②血压…特定健康診査の検査値において、収縮期血压が130mmHg以上または拡張期血压85mmHg以上

③脂質…特定健康診査の検査値において、中性脂肪150mg/dl以上またはHDLコレステロール40mg/dl未満

④喫煙…特定健康診査の生活習慣に関する質問票においてたばこを習慣的に吸っていると回答

3. 特定保健指導の状況

(7) 特定保健指導実施者の翌年度以降の状況

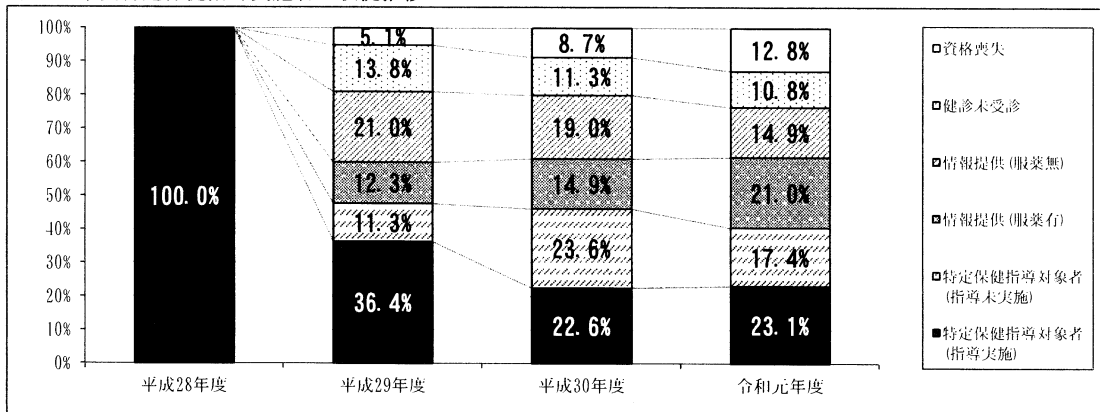
平成28年度から令和元年度における特定保健指導実施者の翌年度以降の状況を以下に示す。
指導の翌年度以降、特定保健指導対象者に該当しなかった者のうち、3～4割程度は情報提供へ移行している。

平成28年度特定保健指導実施者

単位:人

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
特定保健指導対象者(指導実施)	195	71	44	45
特定保健指導対象者(指導未実施)	-	22	46	34
情報提供(服薬有)	-	24	29	41
情報提供(服薬無)	-	41	37	29
健診未受診	-	27	22	21
資格喪失	-	10	17	25
合計	195	195	195	195

平成28年度特定保健指導実施者の状況推移



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～令和2年3月健診分(48カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

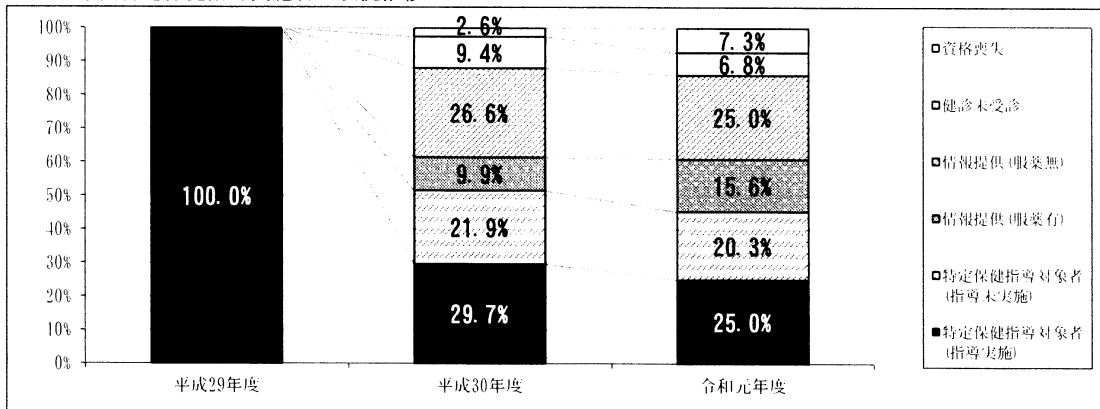
平成29年度から令和元年度における特定保健指導実施者の翌年度以降の状況を以下に示す。

平成29年度特定保健指導実施者

単位:人

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
特定保健指導対象者(指導実施)	192	57	48
特定保健指導対象者(指導未実施)	-	42	39
情報提供(服薬有)	-	19	30
情報提供(服薬無)	-	51	48
健診未受診	-	18	13
資格喪失	-	5	14
合計	192	192	192

平成29年度特定保健指導実施者の状況推移



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成29年4月～令和2年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

3. 特定保健指導の状況

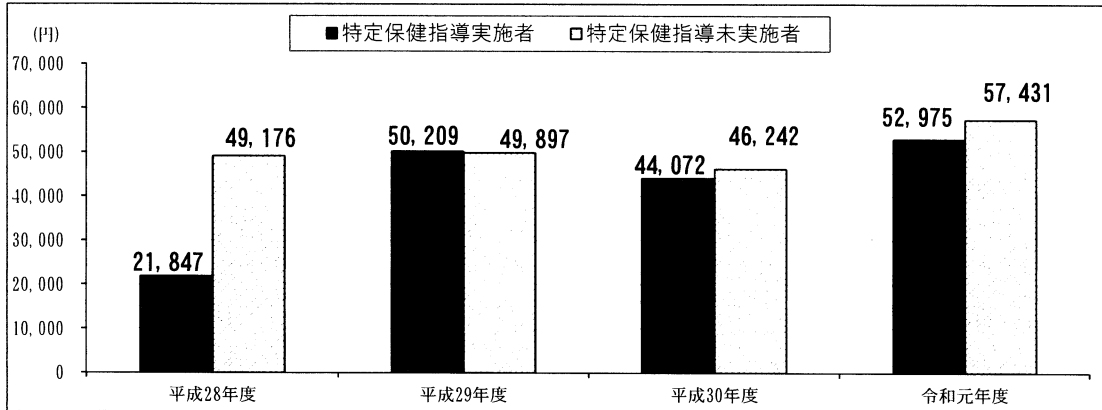
(8) 特定保健指導対象者の生活習慣病医療費

平成28年度から令和元年度における特定保健指導対象者の患者1人当たり生活習慣病医療費を以下に示す。
特定保健指導実施者は、未実施者と比較して医療費が低く抑えられている傾向にある。

平成28年度特定保健指導対象者

	患者1人当たり生活習慣病医療費 (円)			
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
特定保健指導実施者	21,847	50,209	44,072	52,975
積極的支援	21,798	71,181	55,343	59,462
動機付け支援	21,871	43,219	39,737	49,611
特定保健指導未実施者	49,176	49,897	46,242	57,431

平成28年度特定保健指導対象者における患者1人当たり生活習慣病医療費の推移



データ化範囲 (分析対象) …入院 (DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～令和2年3月診療分 (48カ月分)。

データ化範囲 (分析対象) …健康診査データは平成28年4月～令和2年3月健診分 (48カ月分)。

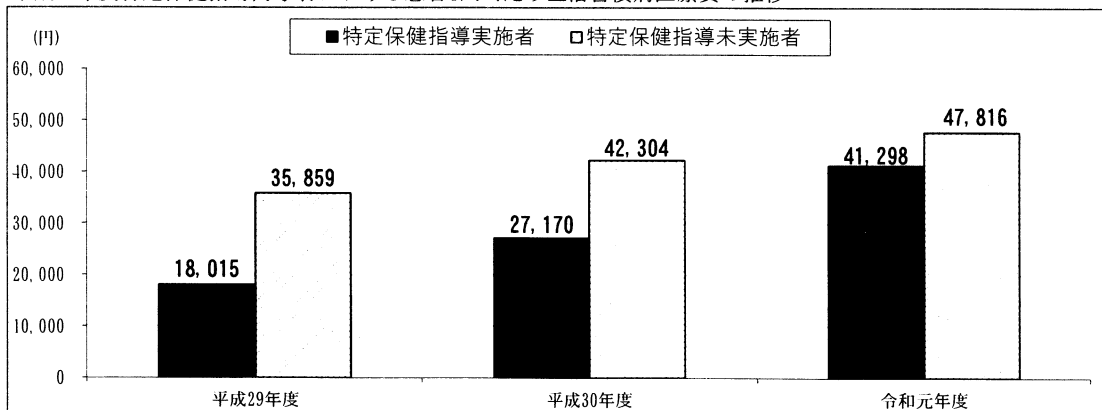
資格確認日…各年度末時点。

生活習慣病…0402「糖尿病」、0403「脂質異常症」、0901「高血圧性疾患」

平成29年度特定保健指導対象者

	患者1人当たり生活習慣病医療費 (円)		
	平成29年度	平成30年度	令和元年度
特定保健指導実施者	18,015	27,170	41,298
積極的支援	20,474	37,930	50,720
動機付け支援	17,327	24,439	39,100
特定保健指導未実施者	35,859	42,304	47,816

平成29年度特定保健指導対象者における患者1人当たり生活習慣病医療費の推移



データ化範囲 (分析対象) …入院 (DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成29年4月～令和2年3月診療分 (36カ月分)。

データ化範囲 (分析対象) …健康診査データは平成29年4月～令和2年3月健診分 (36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

生活習慣病…0402「糖尿病」、0403「脂質異常症」、0901「高血圧性疾患」

4. 国保・介護・後期の横断的比較

(1) 過去健診受診者・未受診者の現在の後期高齢医療費比較

①平成26年度、平成27年度健診受診状況別 平成31年度医療費

平成26年度、平成27年度健診対象者の受診状況別に平成31年度に係る医療費を以下に示す。
特定健康診査受診者は、未受診者と比べて後期高齢者医療被保険者となった時の医療費が少ない。

平成26年度、平成27年度健診受診状況別 平成31年度医療費

	人数(人)	患者一人当たり医療費(円)				
		全医療費	生活習慣病	高血圧症	脂質異常症	糖尿病
健診対象者(平成26年度、27年度)	10,516	461,286	77,774	44,459	31,401	47,400
受診者	4,233	386,021	72,907	43,391	32,480	41,094
2回受診	3,104	374,929	72,047	43,620	32,795	39,494
1回受診	1,129	417,785	75,424	42,738	31,474	45,362
未受診者	6,283	519,368	81,400	45,193	30,388	51,644

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は平成31年4月～令和2年3月診療分(12カ月分)。

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成28年3月健診分(24カ月分)。

年齢基準日…平成28年3月31日時点。

年齢範囲…年齢基準日時点の年齢において40歳以上を分析対象としている。

資格確認…平成26年4月～平成28年3月、平成30年4月～令和2年3月の期間を通して資格がある者を分析対象としている。

②平成26年度、平成27年度健診受診者 異常値・服薬の有無別 平成31年度医療費

平成26年度、平成27年度健診受診者で異常値・服薬の有無別に平成31年度の医療費を比較する。
健診受診時に血糖異常値であった者は後期高齢者医療被保険者となった時の医療費が特に高い。

各項目の条件

項目名	定義
血圧異常値	収縮期血圧 140以上 または 拡張期血圧 90以上に該当
血糖異常値	空腹時血糖 126以上 または HbA1c(NGSP) 6.5以上に該当
脂質異常値	中性脂肪 300以上 または HDLコレステロール 35未満 または LDLコレステロール 140以上に該当
服薬あり(質問票)	質問票で服薬ありと回答
服薬なし(質問票)	質問票で服薬なしと回答

平成26年度・平成27年度の両年度において健診を受診している場合は、検査項目ごとに最新のデータを優先する。

平成26年度、平成27年度健診受診者 異常値・服薬の有無別 平成31年度医療費

	人数(人)	患者一人当たり医療費(円)				
		全医療費	生活習慣病	高血圧症	脂質異常症	糖尿病
血圧異常値	1,113	429,944	78,215	44,702	30,250	44,004
血糖異常値	385	510,497	177,629	41,401	34,750	130,201
脂質異常値	1,214	350,718	69,429	42,298	32,452	37,453
服薬あり(質問票)	2,347	448,133	84,400	45,142	32,816	50,106
服薬なし(質問票)	1,886	300,372	42,619	35,546	31,271	19,485

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は平成31年4月～令和2年3月診療分(12カ月分)。

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成28年3月健診分(24カ月分)。

年齢基準日…平成28年3月31日時点。

年齢範囲…年齢基準日時点の年齢において40歳以上を分析対象としている。

資格確認…平成26年4月～平成28年3月、平成30年4月～令和2年3月の期間を通して資格がある者を分析対象としている。

4. 国保・介護・後期の横断的比較

(2) 健診受診状況と介護認定の状況

③介護認定別平成26年度、平成27年度健診受診状況

介護認定別に平成26年度、平成27年度の健診受診状況を以下に示す。
健診未受診者は、要介護認定者が84.2%と高い。

介護認定別平成26年度、平成27年度健診受診状況

	人数(人)		割合(%)	
	要介護認定者	非認定者	要介護認定者	非認定者
健診対象者(平成26年度、27年度)	1,792	8,724	-	-
受診者	283	3,950	15.8%	45.3%
2回受診	166	2,938	9.3%	33.7%
1回受診	117	1,012	6.5%	11.6%
未受診者	1,509	4,774	84.2%	54.7%

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成28年3月健診分(24カ月分)。

データ化範囲(分析対象)…要介護(支援)者データ。

年齢基準日…平成28年3月31日時点。

年齢範囲…年齢基準日時点の年齢において40歳以上を分析対象としている。

資格確認…平成26年4月～平成28年3月、平成30年4月～令和2年3月の期間を通して資格がある者を分析対象としている。

④介護認定別平成26年度、平成27年度健診受診者 異常値・服薬の有無状況

介護認定別に平成26年度、平成27年度健診受診者の異常値・服薬の有無状況を以下に示す。

各項目の条件

項目名	定義
血圧異常値	収縮期血圧 140以上 または 拡張期血圧 90以上に該当
血糖異常値	空腹時血糖 126以上 または HbA1c (NGSP) 6.5以上に該当
脂質異常値	中性脂肪 300以上 または HDLコレステロール 35未満 または LDLコレステロール 140以上に該当
服薬あり(質問票)	質問票で服薬ありと回答
服薬なし(質問票)	質問票で服薬なしと回答

平成26年度・平成27年度の両年度において健診を受診している場合は、検査項目ごとに最新のデータを優先する。

介護認定別平成26年度、平成27年度健診受診者 異常値・服薬の有無状況

	人数※(人)		割合(%)	
	要介護認定者	非認定者	要介護認定者	非認定者
健診受診者(平成26年度、27年度)	283	3,950	-	-
血圧異常値	105	1,008	37.1%	25.5%
血糖異常値	41	344	14.5%	8.7%
脂質異常値	76	1,138	26.9%	28.8%
服薬あり(質問票)	205	2,142	72.4%	54.2%
服薬なし(質問票)	78	1,808	27.6%	45.8%

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成28年3月健診分(24カ月分)。

データ化範囲(分析対象)…要介護(支援)者データ。

年齢基準日…平成28年3月31日時点。

年齢範囲…年齢基準日時点の年齢において40歳以上を分析対象としている。

資格確認…平成26年4月～平成28年3月、平成30年4月～令和2年3月の期間を通して資格がある者を分析対象としている。

※人数…検査項目毎に集計(実患者数)するため、健診受診者数は縦の合計と一致しない。

⑤介護認定別平成26年度、平成27年度保健指導の状況

介護認定別に平成26年度、平成27年度の保健指導の状況を以下に示す。

介護認定別平成26年度、平成27年度保健指導の状況

	人数(人)		割合(%)	
	要介護認定者	非認定者	要介護認定者	非認定者
保健指導対象者(平成26年度、27年度)	4	481	-	-
実施者	4	222	100.0%	46.2%
未実施者	0	259	0.0%	53.8%

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成28年3月健診分(24カ月分)。

データ化範囲(分析対象)…要介護(支援)者データ。

年齢基準日…平成28年3月31日時点。

年齢範囲…年齢基準日時点の年齢において40歳以上を分析対象としている。

資格確認…平成26年4月～平成28年3月、平成30年4月～令和2年3月の期間を通して資格がある者を分析対象としている。

5. 特定健康診査受診率・特定保健指導率向上の取組

年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元
受診率	33.3%	36.2%	37.9%	40.3%	41.1%	42.5%	45.1%	46.2%
国民健康保険課に保健師を配置								
●受診環境の整備								
旧5町村単位で集団健診実施								
個別医療機関での5～3月実施								
特定健康診査自己負担額無料（がん検診：H20年度以降無料）								
検査項目の拡大	尿中塩分（集団）追加検査	(H19～)						
	(H23～) HbA1c追加検査	(H23～)						
	クレアチニン検査追加検査							
	詳細健診項目をセット健診として全員に追加実施							
受診券発送時期（4月下旬）								
がん検診と同時実施								
休日の健診実施								
農閑期の健診日実施（12月）								
●未受診者対策								
未受診者に文書で勧奨								
保健協力員による受診勧奨								
事業所健診情報提供事業								
みなし健診								
●周知								
広報つがる								
国保つがる								
案内勧奨通知								
●インセンティブ								
健康ポイントの付与								
●各地区での取組								
保健協力員役員会での地区の現状報告、受診勧奨								

年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元
特定保健指導率	28.2%	29.9%	30.2%	56.2%	55.1%	56.6%	37.6%	42.4%
●指導環境の整備								
旧5町村単位で指導実施								
健診結果説明会として実施（直接結果を手渡し）								
医療機関での指導実施								
結果説明会以外の日程に対応								
希望により夜間も対応								
積極的支援は青森県総合健診センター委託								
●周知								
積極的支援は青森県総合健診センターが通知								
動機付け支援はつがる市が通知								
個別に勧奨通知を送付								
●未指導者対策								
結果説明会不参加者に再勧奨（電話、文書）								
●インセンティブ								
特定保健指導参加者にインセンティブ								

6. 現状のまとめ

(1) 現状のまとめ

(1) 被保険者の状況・(2) 特定健康診査受診者の状況

つがる市国民健康保険の被保険者数は、平成28年度から令和元年度にかけて年々減少しており、令和元年度における対28年度比は16.6ポイントの減少率となっている。一方で、被保険者のうち、40～74歳が占める割合も同様に減少しているものの、令和元年度における対28年度比は12.9ポイントの減少率となっている。40～74歳の被保険者数は、全体の被保険者数と比べるとやや穏やかに減少しており、高齢化が進んでいることがわかる。

次に、特定健康診査受診者の状況をみると、受診者数、特定保健指導対象者数及び割合のいずれも平成28年度から平成29年度にかけて若干減少しているものの、平成29年度以降はほぼ同水準で推移している。

(3) 特定保健指導対象者の状況

特定保健指導対象者の状況をみると、65～69歳、70～74歳の割合は平成28年度から令和元年度にかけて年々増加傾向にある。

また、リスク因子数別にみると、因子数3では「血糖+血圧+脂質」、因子数2では「血糖+血圧」、因子数1では「血圧」に該当している者が多い傾向にある。

次に、特定保健指導対象者の翌年度の状況をみると、翌年度も同様に特定保健指導対象者に該当する割合が半数程度を占めており、その割合は増加傾向にある。

(4) 特定保健指導実施者の状況

特定保健指導実施者の状況をみると、65～69歳、70～74歳の割合は平成28年度から令和元年度にかけて年々増加傾向にある。また、リスク因子数別にみると、因子数3では「血糖+血圧+脂質」、因子数2では「血糖+血圧」、因子数1では「血圧」に該当している者が多い傾向にある。

これは、特定保健指導対象者と同様の傾向である。

次に、特定保健指導実施者の状況をみると、翌年度以降も特定保健指導対象者に該当する割合は年々減少していることがわかる。

反対に、情報提供や資格喪失に該当する割合は増加していることから、特定保健指導の実施により情報提供（服薬無）に移行する者や、服薬を開始し特定保健指導の対象外となるもの、資格を喪失するものが年々増加して一句傾向にあることがわかる。

(5) 特定保健指導対象者の生活習慣病医療費

特定保健指導対象者の生活習慣病医療費をみると、特定保健指導の実施・未実施によらず患者1人当たり医療費は年々増加する傾向にあるが、特定保健指導実施者は未実施者と比較して概ね低く抑えられている。

このことから、特定保健指導の実施により生活習慣病の悪化を予防できていると考えられる。

(6) まとめ

つがる市国民健康保険の被保険者数は年々減少しているが、特定健診受診者のうち特定保健指導対象者が占める割合はほぼ横ばいである。

また、特定保健指導対象者のうち、翌年度も同様に特定保健指導対象者に該当する割合は増加傾向にある。

一方で、特定保健指導実施者の中には、翌年度以降は特定保健指導対象者とならない者が一定割合存在しさらに、患者一人当たり生活習慣病医療費の抑制にも影響していると考えられる。

6. 現状のまとめ

(2) 指標からみた現状のまとめ

健康度を示す項目			①ベースライン (H28年度)	②中間評価 (令和元年度)	③中間評価 (①と②の比較)
人口動態	人口		37, 217人	33, 290人	減少
	高齢化率（65歳以上）		30. 0%	34. 60%	増加
	平均寿命（男性）		77. 8歳	78. 6歳	増加
	平均寿命（女性）		86. 3歳	86. 6歳	増加
	国保被保険者数		12, 245人	10, 118人	減少
	国保加入率		32. 9%	30. 40%	減少
	被保険者平均年齢		50. 5歳	52. 9歳	増加
医療	一人当たり医療費		21, 982円	23, 174円	増加
	糖尿病（1件当たり 入院+外来）		708, 256円	641, 204円	減少
	高血圧症（1件当たり 入院+外来）		678, 039円	660, 748円	減少
	脂質異常症（1件当たり 入院+外来）		640, 027円	597, 969円	減少
	脳血管疾患（1件当たり 入院+外来）		707, 816円	653, 578円	減少
	心疾患（1件当たり 入院+外来）		570, 158円	663, 014円	増加
	腎不全（1件当たり 入院+外来）		809, 449円	960, 863円	増加
	新生物（1件当たり 入院+外来）		715, 795円	706, 667円	減少
	歯肉炎・歯周病（1件当たり 入院+外来）		81, 946円	248, 533円	増加
健診	特定健診受診率		36. 6%	46. 20%	増加
	特定保健指導実施率		55. 1%	42. 40%	減少
	内臓脂肪症候群・予備群の割合		26. 6%	31. 20%	増加
	内臓脂肪症候群・予備群の減少率		50. 3%	31. 20%	増加
	質問票	喫煙率	16. 9%	16. 40%	減少
		飲酒3合以上	9. 6%	10. 40%	増加
介護	認定率		20. 7%	20. 50%	減少
	1 件当たり給付費		79, 227円	91, 174円	増加

資料：KDB 地域全体像の把握 平成28年度累計、令和元年度累計

KDB 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題 平成28年度、令和元年度

特定健康診査法定報告

7. 第3期特定健康診査等実施計画の目標値

(1) 目標値と実績

①特定健康診査の目標値と実績

	第3期実施計画期間					
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値	45.0%	48.0%	51.0%	54.0%	57.0%	60.0%
実績	45.1%	46.2%	—	—	—	—

②特定保健指導の目標値と実績

	第3期実施計画期間					
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値	60.0%	60.0%	60.0%	60.0%	60.0%	60.0%
実績	37.6%	42.4%	—	—	—	—

(2) 実施計画期間の目標値

第3期実施計画において、令和5年度までの目標値を国の目標に合わせて、特定健康診査実施率60%、特定保健指導率60%と定めた。

特定健康診査実施率は、平成30年度に同年度の目標値を超えたが、令和元年度は目標値に対して-1.8%と目標値には達しなかった。令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響が大きく、最終実施率の予測が困難な状況である。

また、特定保健指導実施率は、平成30年度に37.6%と大きく落ち込み、令和元年度も目標値に対して-17.6%と目標値を下回っている。

以上のことから、第3期実施計画期間の特定健康診査及び保健指導の目標値は、新型コロナウイルス感染拡大の影響等、将来予測が困難であるため変更しない。

①目標値（国基準）

項目	全国	市町村国保
特定健康診査実施率	70.0%	60.0%
特定保健指導実施率	45.0%	60.0%

②つがる市目標値

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
特定健康診査実施率	45.0%	48.0%	51.0%	54.0%	57.0%	60.0%
特定保健指導実施率	60.0%	60.0%	60.0%	60.0%	60.0%	60.0%

8. 目標達成のための取組事業

年度	見直し	
●受診環境の整備		
健診申込のネット予約	新規	
旧5町村単位で集団健診実施	継続	
個別医療機関での5～3月実施	継続	
特定健康診査自己負担額無料（がん検診：H20年度以降無料）	継続	
検査項目の拡大	尿中塩分（集団）追加検査	継続
	（H23～）HbA1c追加検査	継続
	クレアチニン検査追加検査	継続
	詳細健診項目をセット健診として 全員に追加実施	継続
受診券発送時期（4月下旬）	継続	
がん検診と同時実施	継続	
休日の健診実施	継続	
農閑期の健診日実施（12月）	継続	
●未受診者対策		
40～50歳代の健診無関心層の受診勧奨	新規	
未受診者に文書で勧奨	継続	
保健協力員による受診勧奨	終了	
事業所健診情報提供事業	継続	
みなし健診	継続	
●周知		
広報つがる	継続	
国保つがる	継続	
案内勧奨通知	継続	
●インセンティブ		
健康ポイントの付与	継続	
●各地区での取組		
保健協力員役員会での地区の現状報告、受診勧奨	終了	

<新規事業> 健診申込のネット予約

健診申込をネット予約で簡易化することで、特に40～50歳代の受診者の増加を目指す。健診受診日の連絡メールが届くことにより、受診日を忘れて受診できなくなることを防ぎ受診率の向上につなげる。

<新規事業>

40～50歳代の健診無関心層の受診勧奨

ナッジ理論を参考にした受診勧奨。

年度	
●指導環境の整備	
ベジチェック導入による効果的な保健指導	新規
旧5町村単位で指導実施	継続
健診結果説明会として実施（直接結果を手渡し）	継続
医療機関での指導実施	継続
結果説明会以外の日程に対応	継続
希望により夜間も対応	継続
積極的支援は青森県総合健診センター委託	継続
●周知	
積極的支援は青森県総合健診センターが通知	継続
動機付け支援はつがる市が通知	継続
個別に勧奨通知を送付	継続
●未指導者対策	
結果説明会不参加者に再勧奨（電話、文書）	継続
●インセンティブ	
特定保健指導参加者にインセンティブ	継続

<新規事業>

特定保健指導にベジチェックを導入

ベジチェック測定で野菜摂取量を把握し、目に見える保健指導の実施をすることで指導効果をあげ、内臓脂肪症候群、予備群の改善率を向上させる。